



《校訓》 カ一杯 今を生きる 《教育目標》 すすんで励もう

## 新しい年が始まりました ～大きくジャンプする年にしましょう～

穏やかな年明けを迎えました。昨年は本校の教育活動に格別の御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。令和5年も、変わらぬお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年の干支は「うさぎ」です。うさぎは、昔から縁起の良い動物として知られています。坂道でも簡単にピョンピョン飛び越えていく姿は、「飛躍」「向上」を表し、うさぎ年には物事が目に見えて大きく成長すると言われています。長い耳は「福」を集めるそうです。月と関係が深いことから、「ツキ」を呼ぶとも言われます。大きく跳ねる1年になるといいですね。特に、この3学期はとても短く、登校日はわずか50日余り（既に10日程減ってしまいました）ですが、今の学年のまとめと、次の学年へ進級する準備をする大切な学期です。次の学年に向けて大きくジャンプしてほしいと思います。



始業式（オンラインで実施）



書き初め大会（3年生）



業前運動（縄跳び）

1月17日は阪神淡路大震災が発生した日です。28年前の早朝、大きな揺れで目を覚まし、夜が明けるとともにテレビに映し出される衝撃的な映像に、自分の目を疑いました。大都市の真下で起きた地震のため、大きな犠牲、被害が生じました。同時に、様々な防災対策が推進され、市民ボランティアが広がる契機になりました。

その後、芸予地震、東日本大震災、西日本豪雨災害など大きな自然災害が起きました。時間がたつと、どうしても人間の意識は薄らいでしまいます。子どもたちはもちろん、教員の中にも阪神淡路大震災を直接知らない世代が増えてきました。しかし、南海トラフ巨大地震の発生が心配されるなど、自然災害はいつ起こるか分かりません。ふだんから、いつでも対応できるような準備と、命を守る防災教育が大切です。6年生は昨年の修学旅行で、神戸市の「人と防災未来センター」を訪問し、震災のことや防災・減災、生命の尊さを学習しました。今月末には、全校で地震と火災に対する防災訓練を実施する計画です。



いざという時には、自分や周りの人の命を守る行動ができ、将来は、地域防災の担い手となってほしいと考えています。

### 季節性インフルエンザの流行期に入りました

インフルエンザとの同時流行に備えた新型コロナウイルス感染症対策の徹底を！

- 普段と異なる体調であれば、登校を見合わせる
- 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出を控える
- 定期的な換気 など

